

令和3年度とよかわデジモニ第3回アンケート結果 「とよかわボランティア・市民活動センターだよりに 関するアンケート」

概要

■目的

豊川市では、市民活動の拠点施設としてとよかわボランティア・市民活動センタープレオを設置し、ボランティアや市民活動に関する情報の提供等を行っています。その一環として、年4回、ボランティアだよりを発行し、情報の発信をしています。今回、アンケートを実施し、情報紙のさらなる充実を図るための参考とします。

■アンケート対象者

令和3年度とよかわデジモニ モニター100人

■回答期間

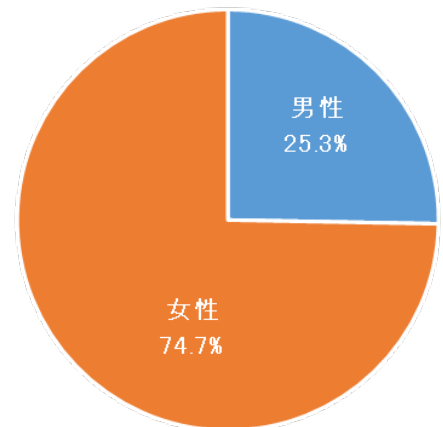
令和3年9月10日（金）から9月24日（金）まで

■回答者数（回答率）

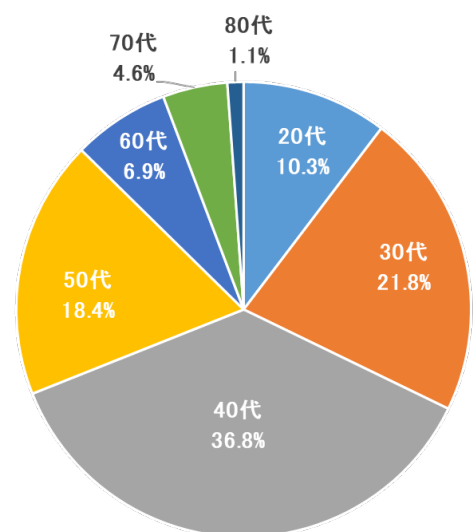
87人（87%）

■回答者の内訳

性別	回答数	%
男性	22	25.3%
女性	65	74.7%
合計	87	



年代	回答数	%
20代	9	10.3%
30代	19	21.8%
40代	32	36.8%
50代	16	18.4%
60代	6	6.9%
70代	4	4.6%
80代	1	1.1%
合計	87	



※比率はすべて回答者数（今回は87人）に対する割合として、百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100にならない場合があります。

担当課の総論

「とよかわボランティア・市民活動センターだよりを読む頻度」（問1）について、「毎号読んでいる」が19.5%、「たまに読んでいる」が23.0%で、これらを合わせた“読んでいる”が42.5%という結果でした。一方、「発行していることは知っているが読んだことはない」が12.6%、「発行していることを知らなかった」が44.8%と前回調査時（令和元年度実施）の31.5%から増加しており、興味・関心を持っていただける内容の充実と更なる周知活動の必要性を感じました。

「とよかわボランティア・市民活動センターだよりの活用」（問5）については、「活用している（2.3%）」、「たまに活用している（9.2%）」、「活用していないが今後活用しようと思う（58.6%）」と活用している、活用したいという意見は合わせて70.1%と高い水準となっており、関心の高さが伺えます。一方、「活用していないし、今後も活用しない」は、29.9%でした。

さらに、「紙面の読みやすさ」（問7）については、「読みやすい」が52.9%、「読みにくい」が8.0%、「どちらでもない」が39.1%という結果でした。また、編集の面で「文字の大きさ」（問6）で86.2%、「情報量」（問9）で82.8%、「年間発行回数」（問11）で81.6%「掲載している写真掲載点数」（問10）で79.3%が、「ちょうどいい」との回答から一定の評価が得られています。

そして、「今後、もっと充実させてほしいページ」（問12）として、「お知らせ（表紙のトップ記事）」が13件、「団体さんにインタビュー」が15件、「活動紹介コーナー」が30件、「情報掲示板」が46件という結果でした。

「とよかわボランティア・市民活動センターだより」全般に関しても多くのご意見をいただきました。

これらの意見を参考に、多くの方に親しまれる、より充実した情報紙の作成を進めていきます。

市民協働国際課

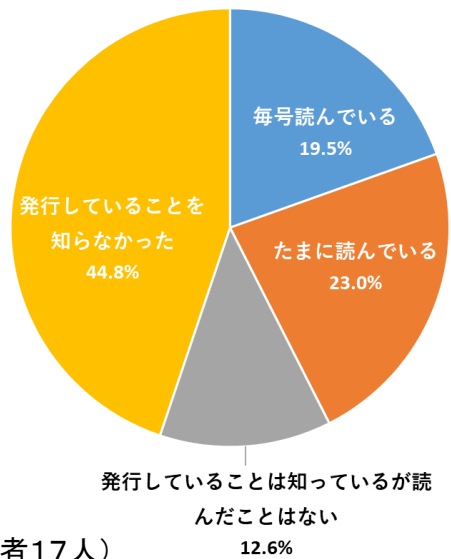
アンケート集計結果

※比率はすべて回答者数（今回は87人）に対する割合として、百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100にならない場合があります。

※その他・自由意見については、原則ご記入いただいた原文のまま記載をしていますが、表記の誤りなどについては一部訂正をしています。

【1】「とよかわボランティア・市民活動センターだより」を読んだことがありますか（1つ選択）

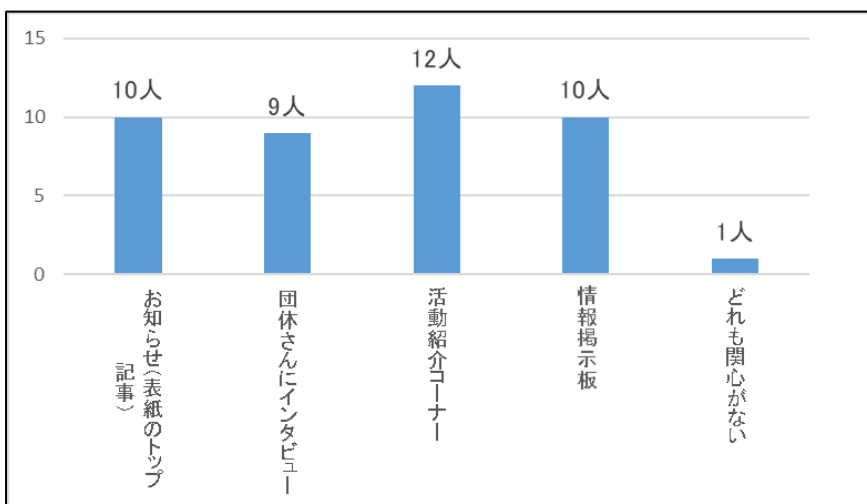
項目	回答数	%
毎号読んでいる	17	19.5%
たまに読んでいる	20	23.0%
発行していることは知っているが読んだことはない	11	12.6%
発行していることを知らなかった	39	44.8%
合計	87	



【2】問1で「毎号読んでいる」と回答した方にお聞きます（対象者17人）

毎号、興味・関心を持って読むページ（コーナー）はどれですか（複数選択可）

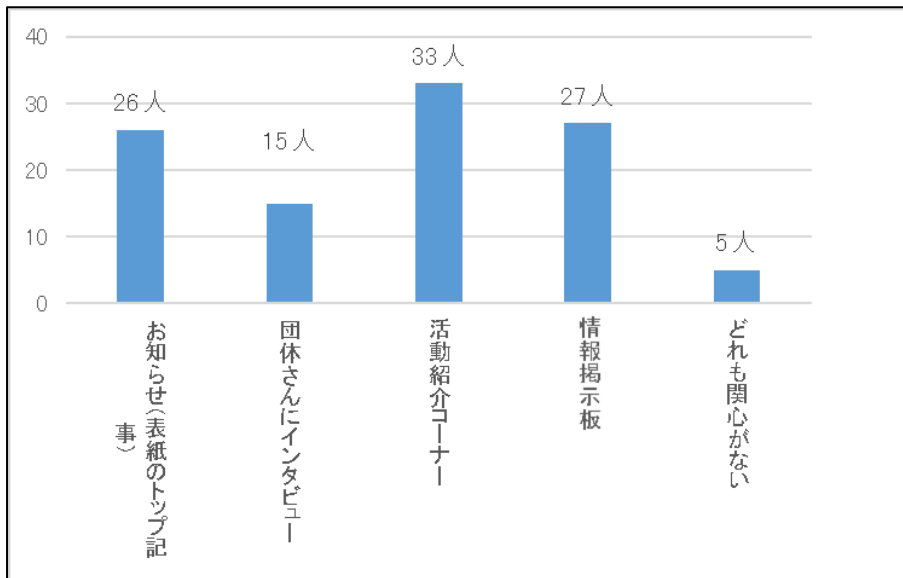
項目	回答数
お知らせ（表紙のトップ記事）	10
団体さんにインタビュー	9
活動紹介コーナー	12
情報掲示板	10
どれも関心がない	1



【3】問1で「たまに読んでいる」「発行していることは知っているが読んだことはない」「発行していることを知らなかった」を選択した方にお聞きします(対象者72人)

今回、興味・関心を持ったページ(コーナー)はどれですか(複数選択可)

項目	回答数
お知らせ(表紙のトップ記事)	26
団体さんにインタビュー	15
活動紹介コーナー	33
情報掲示板	27
どれも関心がない	5

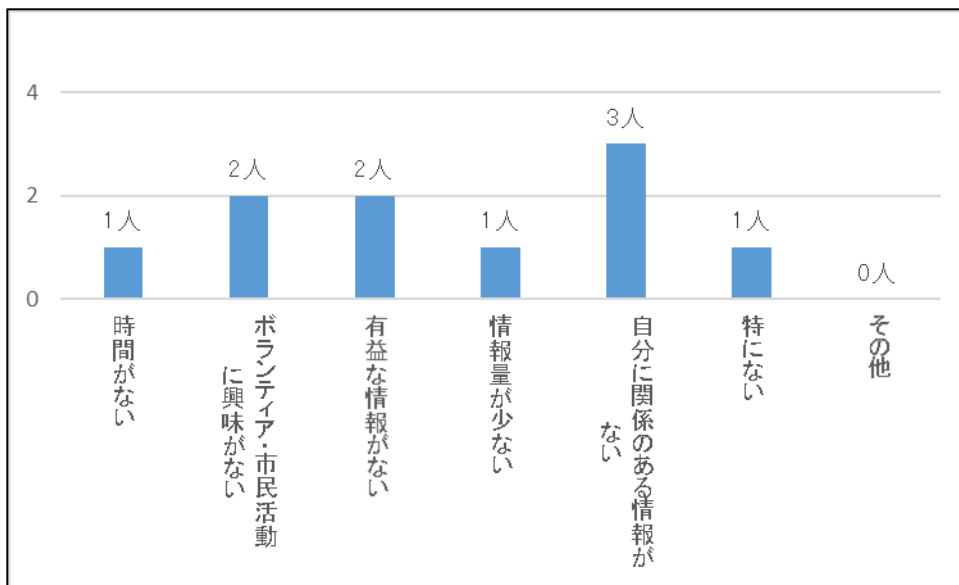


【4】問1で「発行していることは知っているが読んだことはない」と選択した方にお聞きします

(対象者11人)

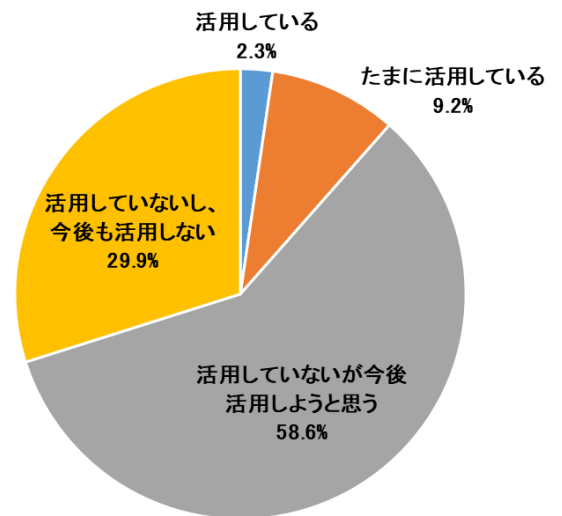
今まで読んでいなかった理由を教えてください(複数選択可)

項目	回答数
時間がない	1
ボランティア・市民活動に興味がない	2
有益な情報がない	2
情報量が少ない	1
自分に関係のある情報がない	3
特にない	1
その他	0



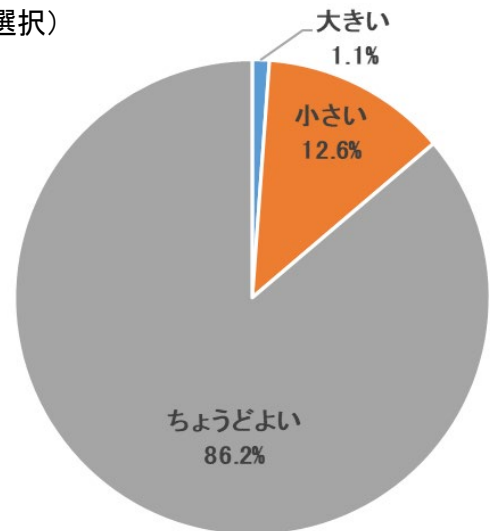
【5】「とよかわボランティア・市民活動センターだより」を読んで、活用(応募・参加)しようと思いますか
(1つ選択)

項目	回答数	%
活用している	2	2.3%
たまに活用している	8	9.2%
活用していないが今後活用しようと思う	51	58.6%
活用していないし、今後も活用しない	26	29.9%
合計	87	



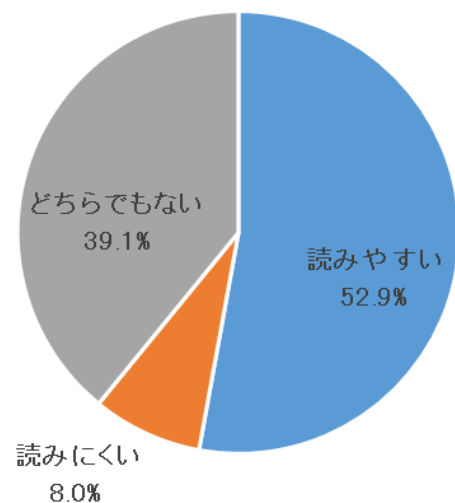
【6】記載されている文字の大きさについてお聞きします(1つ選択)

項目	回答数	%
大きい	1	1.1%
小さい	11	12.6%
ちょうどよい	75	86.2%
合計	87	



【7】紙面の読みやすさについてお聞きします(1つ選択)

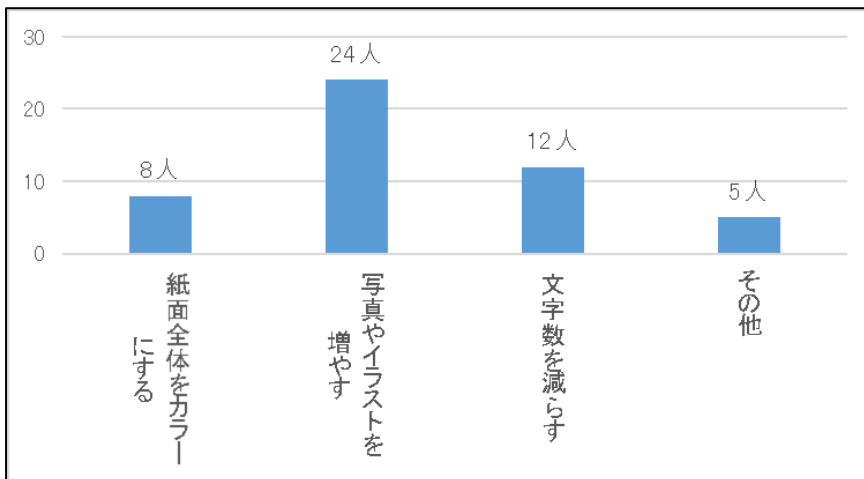
項目	回答数	%
読みやすい	46	52.9%
読みにくい	7	8.0%
どちらでもない	34	39.1%
合計	87	



【8】問7で「読みにくい」「どちらでもない」と回答した方にお聞きします(対象者41人)

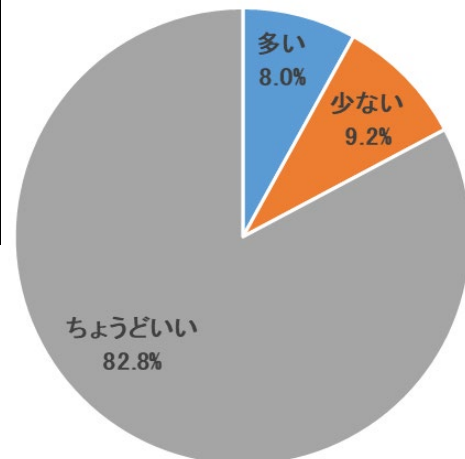
どのようにすれば読みやすくなると思いますか(複数選択可)

項目	回答数
紙面全体をカラーにする	8
写真やイラストを増やす	24
文字数を減らす	12
その他 ・PDF ファイルが重すぎる。もう少し軽量化した方がいいと思う ・編集構成に広報とよかわの技術を生かす ・カラーバリエーションを増やしても良いと思いますが、全体的に黄色い紙面がぼんやりしている様に感じます ・見出しのタイトルを分かりやすくななど興味を広げられるような点を意識したらどうかと感じた ・色を変える	5



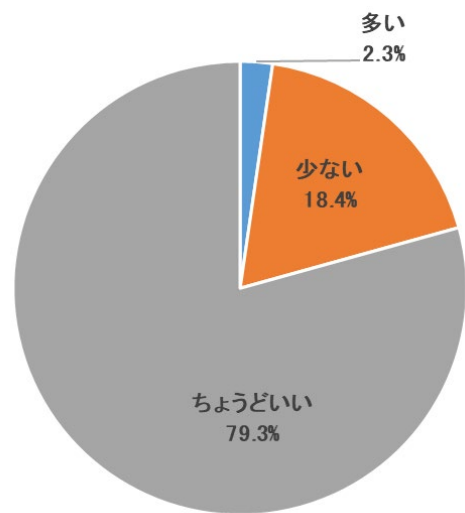
【9】全体の情報量についてお聞きします(1つ選択)

項目	回答数	%
多い	7	8.0%
少ない	8	9.2%
ちょうどいい	72	82.8%
合計	87	



【10】掲載している写真掲載点数についてお聞きします(1つ選択)

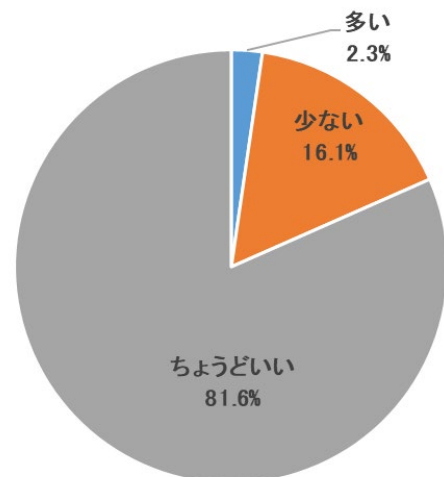
項目	回答数	%
多い	2	2.3%
少ない	16	18.4%
ちょうどいい	69	79.3%
合計	87	



【11】発行回数についてお聞きします(1つ選択)

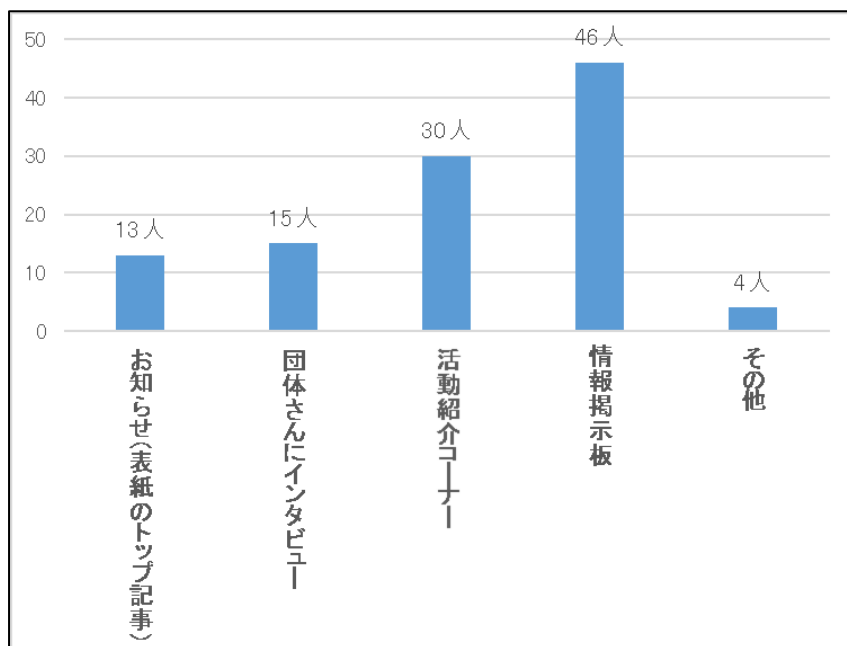
「とよかわボランティア・市民活動センターだより」は現在、年4回発行しています

項目	回答数	%
多い	2	2.3%
少ない	14	16.1%
ちょうどいい	71	81.6%
合計	87	



【12】今後、もっと充実させてほしいページ(コーナー)があれば教えてください(複数選択可)

項目	回答数
お知らせ(表紙のトップ記事)	13
団体さんにインタビュー	15
活動紹介コーナー	30
情報掲示板	46
その他 ・参加しやすいように条件や体験等を載せてくれたら良いです ・特になし(3件)	4



【13】今後、ボランティアや市民活動について、取り上げてほしい話題などがあれば教えてください

今の内容で続けて欲しい
広報とよかわみたいにマチイロで読めると良い。
ボランティアに関する広報誌が発行されていることを知りませんでした。 もっと、広くアピールできるように、まずは、広報紙に関して、大々的に宣伝、啓蒙活動を積極的にすすめていただきたいです。
今回紹介されている「えがおフェス」というイベントを知りませんでした。 いろいろな企画があると書いてありました。具体的な内容をお知らせいただけるといいかなと思いました。
「団体さんにインタビュー」、「活動紹介コーナー」とも比較的大きな団体の紹介が多いと感じる。 もっと小規模で草の根運動的なボランティアグループの紹介があれば、より多くの人にボランティアに関心を持ってもらえるのではないかと思います。
子ども達の通学の防犯パトロールの方には大変お世話なっております。 保護者はすごく助かっています。 我が子は踏切を渡り1号線を横断歩道を渡って小学校に行ってますので、すごく心配していますがパトロールの方のおかげで毎日、安全に登下校できてます。 ボランティアの方のおかげです。ありがとうございます。
もっとザックバランな記事の書き方にしたほうが良い気がします。 どの年代の人たちに1番読んでほしいか分かりません。
なかなか難しいことだとは思いますが、市民にこのような活動があることをもう少し周知させることが必要だと思います。実際に参加することは各自の事情により困難な部分があると思いますが、このような運動があることは知っておいてもらうことは重要なことだと思います。運動会などイベント活動の中で紹介するのも良いのではないかと思います。
ボランティア活動に興味がある人が気軽に体験したり、参加できるように工夫したらいいと思います。 広報とよかわに毎回コーナーを作ればいいと思う。
ボランティアや市民活動への関心はあれど、入口が見つからない場合も多く、参加につながりません。 今回初めて拝読し、気にして見ておこうと思いました。
活動に関わったことはないですが、こんな活動をしているんだ。と、わかってとても良いと思います。
緑地帯の草取りもボランティアになりますか？
発行されていることを知らない人が多いと思うので、発行回数を増やしてまずは周知することが必要ではないかと感じます。
認知度が低いと思います。 広報とよかわは送られてくるので気付きますが、存在を知らないので勿体なく感じます。 例えば、LINEを活用するのも1つだと考えます。

浜松市ではコロナ感染情報も含め、様々な情報を LINE で配信しています。

活用出来る SNS は積極的に活用すべきです。

子ども向け版を作って、学校等で読んでもらえるようにすれば、子どもの頃からボランティアが身近なものになるのかなぁと思います。

プリオのボランティアのコーナーがスペースが広い割に活動してるかどうか分らず、近寄りがたいです

このような案内があることを今まで知らなかったが、地元で活躍されているさまざまな団体に関して情報を得ることができたので今後配布された際にも読んでみようと思う。

【14】「とよかわボランティア・市民活動センターだより」についてのご意見があれば教えてください

市役所にも展示を時々見れたら
少し先の情報
外に出ることが減り、若者から高齢者まで、鬱になる人が増えていると耳にします。市でのカウンセリングなどの活動について取り上げてほしいです。
親子で参加出来るイベントや講座。子どもも参加できるボランティアの情報。
最近ではDX化など、デジタル化推進による効率化がどこの分野や場所でも求められます。企業や一般市民への対象問わず、こういうことを支援する活動や話題を取り上げていただきたいです。
失礼ながらボランティア活動について、若干意識が薄かったように思います。幅広く活動されているようなので、具体的にどのような活動をされているのかを確認し、理解したいと思いますが、やはりいつ発生するか分からない防災対策など身近な安心安全対応に関わるものと思います。
働く子持ちの母でも参加できる情報。オンライン参加可能な情報
官民だけではなく、民民をつなぐ取組も面白いと思います。 行政にしかできない役割、行政だからできる取組をしていただきたいです。 それこそ価値があります。 新たなプラットフォームを作ってはいかがでしょうか。
どうしてボランティアをやろうと思ったのか。そのきっかけになる出来事があれば教えてください。
保護犬猫などのボランティアが気になります。特集して頂けたら嬉しいです。
ボランティアしている方が、どういった気持ちで参加しているのか気になりました。
子ども食堂
社会福祉協議会で車椅子をお借りした事があり、とても助かりました。子どもが小さい頃おもちゃ図書館を利用させていただきました。国際交流協会主催のポルトガル語講座を受けてブラジルの方との距離感が近づきました
暑いですがお体を大切に活動してください。
各町内の活動
ボランティア活動はおそらく町内会レベルでも実施していると考えます。 ただ、掲載したり伝える手段が無いだけかもしれませんが、報告できる方法手段がわかれば良いかと考えます。 ボランティア活動を活性化する為に、良い事をしたとお知らせできる環境が必要かもしれませんので、ボランティア活動内容を広くお知らせ出来る様に工夫を求めます。
・そもそもボランティアとは何か ・どんな活動があるのか ・全国、世界でどのようなボランティア活動が行われているのか などのコーナーがあれば、興味をもってもらえるのでは…と思いました。